こどもとしょかんだより（児童）

2026年11月号

クリスマスおはなしかい







対象　3歳～小学生（未就学児は保護者同伴）
日時　2026年12月20日（日）10時30分～11時30分
場所　四万十市役所3階会議室303、304，305
募集　カウンターまたはお電話にて

四万十市立図書館　　電話：0880-35-2923

【展示中】
■謎解きラリーよもよも
■パネル展示
　くるまにのって
■モバイルミュージアム
　サンゴのミニ標本
　どうぶつの歯

おはなし会 ♪

日曜日は、おはなし会の日です。
【11月の予定：1,8,15,22,29日】
① 10：20～10：35
　0～2歳向き
② 10：40～11：00
　3歳から

《開いている時間》
9：00～19：00
《お休みの日》
館内整理日（最終金曜日）

《発行》四万十市立図書館
《電話》0880-35-2923

にっぽんたからものめぐり

第7回「埼玉県」&「千葉県」

埼玉県　400人が力を合わせるお祭り



「ごうかな屋台がたくさん！秩父夜祭」

江戸時代、絹織物を買うために多くの人が埼玉県の秩父に来ていました。人でにぎわうようになると、秩父神社ではお祭りをするようになり、現在では、毎年12月2・3日の夜に行っています。大きなおみこし「屋台」が、急な坂道をぐんぐん上って…。



絹は虫からつくられる！？

絹は蚕という虫が作った繭からできています。秩父では、この蚕を育てる「養蚕業」がさかんだったのです。

千葉県　暑い時にかかせないもの



「漁師町でつくられた房州うちわ」

千葉県の南、房州は暖かく、良い竹がたくさん生えています。明治時代には、漁師のおかみさんたちが竹を使ったうちわをたくさんつくるようになりました。うちわの表紙には和紙や布などいろいろな素材が使われています。





特徴は丸い形！

房州うちわは、手で持つ部分である柄が丸いです。1本の丸い竹から作るから、丸い柄ができあがります。

参考図書：『都道府県別日本の伝統文化5』編/国土社編集部　出版/国土社
場所：J382/コ/2

テーマ
「あ」

おすすめ本のしょうかい

4月号からの「ひみつのキーワード」をあつめるといいことあるかも！？

えほん

『あたらし島のオードリー』

文/川上 和人　　絵/箕輪 義隆
出版/アリス館



オードリーは、カツオドリの女の子。今日もお気に入りの岩の上から海をながめています。ある日、海からもくもくとけむりが上がりはじめました。噴火はおさまらず、溶岩も出ては止まってをくり返し、お気に入りの岩もうまってしまい…。

場所　E/ミ

ものがたり 物語

『赤いめんどり』

作/アリソン・アトリー　　訳/青木 由紀子
絵/山内 ふじ江　　出版/福音館書店



一人でくらすおばあさんの家の前に、めんどりがうずくまっていました。おばあさんは、めんどりに食べ物をあたえ、いっしょにくらしはじめます。めんどりは、はたらきもので、生活はゆたかになっていきますが…。

場所　J/933/アト

ちしき 知識

『回文・アナグラム』

編・著/ＷＩＬＬこども知育研究所
絵/花くま ゆうさく　　出版/金の星社



上から読んでも下から読んでも同じ言葉、回文と、文字をならべかえて、べつの言葉を作る、アナグラムを楽しめる本です。
「ひやしちゅうか」をならべかえると、
「ひやかしちゅう」になるよ！

場所　J/807/ウ

あたらしいほん

えほん 絵本



『としょかんで本をひらいたら…』
作/小林 ゆき子
出版/あかね書房

場所E/コ

ものがたり 物語



『ハチミツとまほうの明かり』
作/茂市 久美子
絵/ゆうこ
出版/あかね書房

場所 J913/モイ

ちしき 知識



『おとなになるのってたいへん！』
監修/小宮 輝之
絵/今井 佳三
出版/偕成社

場所J481/オ

※掲載されている画像の無断転載、無断使用を固く禁じます。